

講義コード	1185	科目区分	専門教育科目(専門共通科目)
(フリガナ)	キョウイクシンリガク	(フリガナ)	クマガイノブヨリ・ヤスナガマサオ
授業科目名	教育心理学(中・高)	担当教員名	熊谷信順・安永正夫
英文授業科目名	Educational Psychology		
基準年次(開講期)	1年生(前期)	履修形態	選択(中高教職必修)
曜日/時限/講義室	金曜日/4時限		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義中心
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	生理的早産、作業記憶、動機づけ、教育評価、適応機制、教育相談、発達障害		
授業概要・目的	主として教員が行う教育に関わって、児童生徒の学びの心理学的側面を理解する。内容として、学習やそれに関わる動機づけ、教育評価、発達障害等について理解することを目的とする。		
到達度評価の 評価項目	教育心理学に関わる基礎的な知識を理解し、説明できる。 教育活動に関わる現象について、学んだ知識を使って説明できる。		
授業計画			
第1回	ガイダンス 教育・教育心理学とは		
第2回	教育と学習 教育と学習の関係、学習の意義		
第3回	教育と発達 遺伝と環境		
第4回	学習① 条件づけと行動主義		
第5回	学習② 記憶と学習。認知主義		
第6回	学習③ 状況の中に埋め込まれた学習		
第7回	動機づけ① 動機づけの基礎知識		
第8回	動機づけ② 学習に関する動機づけ		
第9回	学力とは 学力のとらえ方		
第10回	教育評価 評価の種類と意義		
第11回	適応と不適応 フラストレーションとコンフリクト、適応機制		
第12回	教育相談 教育相談の意味と方法		
第13回	発達障害 発達障害に対する理解や支援		
第14回	学習と動機づけ 知識と意欲の関係		
第15回	まとめと振り返り		
教科書・参考書等	配布資料を用意し、参考書等はその都度紹介します。		
授業で使用する 機器等	配布資料のほか、内容に応じて画像、映像を用意します。		
予習・復習への アドバイス	講義内容を復習すると共に、自分の経験と結びつけてください。		
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	授業に取り組む姿勢、授業中の課題提出、期末試験の成績から総合的に評価します。		
メッセージ	自分がこれまでに経験してきたことを思い返しながらか受講すると、理解が深まります。		
オフィス・アワー			
その他			